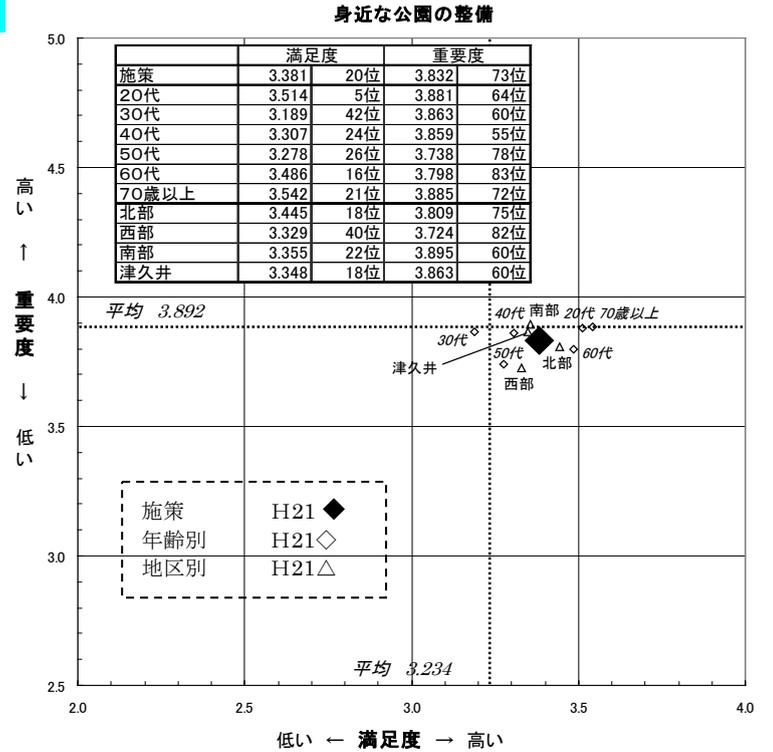


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.381で全119施策の中で20番目。
- 重要度は3.832で73番目である。
- 改善要望度は-0.146で85番目である。



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	4 ② 1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	④ 2 1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 ② 1	④ 2 1	
合計		10 6		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)
				1次評価
				A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	歩いていける身近な公園の整備に対する需要は高いが、都市部ではまとまった一団の用地の新規取得が難しい。
解決策	街区公園の配置状況を踏まえ、特定財源の確保や借地型公園制度の活用など身近な公園の配置を進める。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

整備が目的の施策であり、指標の性質上、効率性の評価は行わない。(評価は昨年度のA=6点以上、B=5、4点、C=3点以下で行う。)	2次評価
公園整備関連の施策として22420「地域特性を生かした公園の整備」に統合し、利用者満足度による評価を行うことを検討すること。 ⇒ 次年度以降は公園整備関連施策を1施策に統合し、市民アンケート「公園満足度」により評価する。	A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
	A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向